

2022年12月31日発行

君津木更津歯科医師会報

—第90号—



マザー牧場イルミネーション 2022-2023 光の花園 (富津市)

〈目次〉

巻頭言	2	どんぐりの郷 摂食・嚥下指導事業	20
第1回生涯研修講習会	3	受賞おめでとうございます	22
口腔がん検診	5	【自由投稿】	
富津市口腔教室	8	・埋蔵文化財としての陵墓古墳	24
第2回生涯研修講習会	9	・認知症の母を看取る	28
敬老・祝賀・忘年会	10	理事会報告	30
ボウリング大会	12	新入会員紹介	39
麻雀大会	14	会員の動向	39
会員研修旅行	16	編集後記	40
芝楽苦会ゴルフコンペ	18		

巻頭言

副会長 長谷部 猛



—お恥ずかしい話—

皆さん、どうしてます？コロナ対策。前会報に続いてコロナの話で恐縮です。

令和2年2月3日、クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号が横浜港に到着した当時は、「罹ったら死ぬ」くらいの危機感でしたよね。家族から罹患者が出た日にゃ犯罪者でも出したような雰囲気でした。我々も大変でしたね。受付をビニールで覆い、タービン、コントラの数を増やし、人が触ったところはこまめに消毒。新型の空気清浄機も数台買い揃えました。患者さんを制限するお達しも偉い人から出ましたよね。それらのお陰でしょうか、幸いにも我々の業界からは大きなクラスターが出ることはありませんでしたが。

さて、令和4年11月某日現在です。第8波との声も徐々に大きくなる中、私は今もフェイスシールドを着けゴミ袋をまとい仕事をしています。若者はハロウィンではしゃぎ、世界がワールドカップで盛り上がり、日本がドイツを2-1で下した今もです。そのくせ、そんな私も夜たまには飲みに出るようになりました。私の行きつけの店はかなり狭く、窓は無く、そんな店でもそこそこ人は入っています。店内ではマスクを外し、これぞ酔っ払いと言う大声で常連客と騒ぎ、店を出るときっちりマスクをして、ほとんど人の歩いていない夜中の裏道を歩いて帰るのです。ありゃ、そう、お気づきの様に、なんかおかしい事になってるんですよ。自分としては特に意識していない自然な行動なんですが、マスクもフェイスシールドも、何かしら、何かしらに向けてのパフォーマンスになっているんですかね。感染患者数は確実にまた増えています。重症者も、残念ながら亡くなる方もまだいらっしゃいます。当然ですよ、国としてはほぼ何の制限もかけていないのですから。

この前、患者数が減ってきていた時も制限はかかっていませんでしたが。分かる方がおられたら教えて頂きたいのですが、今、コロナってどういう扱いになってるんでしょう？何の塩梅で増えたり減ったりしてるんでしょう？コロナ以前の生活に戻ったんですか？戻ってないのなら、何をすべきで何をしてはいけないのでしょうか？

医療のすみっこに関わっている者として大変お恥ずかしいのですが、皆さんどうしてますか？コロナ対策。



令和4年度 第1回生涯研修講習会

令和4年7月2日（土）午後4時30分～ 医歯薬会館



生涯研修委員会委員長／石井 豪

講師に東京歯科大学名誉教授であり、小林歯科クリニック顧問の櫻井薫先生をお招きし、演題「口腔機能低下症を念頭に置いた総義歯治療」についてお話しを頂きました。今後、より高齢化を迎える中で、口腔機能が低下した高齢者に対して歯科医師としてどう治療していくか考える必要がある内容でした。



櫻井 薫 先生



中村担当理事

口腔機能低下症とは

老化だけではなく、廃用や疾患や障害など様々な要因によって、口腔機能が低下している疾患。う蝕や歯周病、義歯不適合などの口腔の要因に加えて加齢や全身疾患によっても口腔機能が低下しやすく、また、低栄養や薬剤の副作用等によっても複雑な病態を呈することが多い。

口腔機能低下症の診断基準

『口腔衛生状態不良 口腔乾燥 舌口唇運動機能低下 咬合圧低下 低舌圧 咀嚼機能低下 嚥下機能低下』 これらのうち3つが認められたら口腔機能低下症とし、歯科医療従事者が管理を行う必要がある。

口腔機能低下症の管理

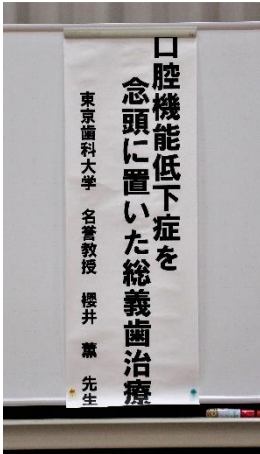
『形態の回復（歯周治療や義歯など） 可動域や筋肉の向上 動きの向上 唾液分泌の向上 全身状態 栄養状態の把握 口腔衛生管理』など、患者や家族等による口腔衛生ケアの指導などの多面的アプローチが必要。

歯科医師として患者の欠損部位に対しての治療を行うことも大切だが、高齢化に伴い口腔機能低下症

を抱えて来院する患者も増えてくるので、適切な診断を行い、口腔機能低下症の患者には補綴治療の前処置として、口腔機能の回復又は維持・向上によって、より良い歯科治療を行えることを勉強させていただきました。

今後の診療に生かしていきたいと思っております。

またお忙しい中講習会に御協力頂きました事を感謝致します。



感謝状の授与



長谷部先生による質問



櫻井先生を囲んで 講習会に携わっていただいた先生方

口腔がん検診



地域保健委員会 佐久間委員長 古谷会長 勝呂担当理事

木更津市口腔がん検診

令和4年9月15日（木） 木更津市保健相談センター健診室

地域保健委員会担当理事／勝呂 泰樹

昨年度と同様にコロナ禍にもかかわらず、非常に沢山の応募がありました。感染予防に徹底した検診を行うために、ご協力いただいた先生方は大変だったと思います。募集人数は120名とし、受診者数は111名となりました。



鵜澤一弘 教授



受付の様子

2次検診医として、昨年と同様に千葉大学医学部附属病院、歯科・顎・口腔外科の鵜澤一弘教授、千葉大学医学部附属病院医局長、伊豫田学先生、君津中央病院口腔外科部長の神津由直先生にご協力をいただき、口腔がん検診の周知、がん早期発見につながる、非常に実りある検診だったと思われます。また、精密検査の必要な方は7名いらっしゃいました。



2次検診医による検診の様子

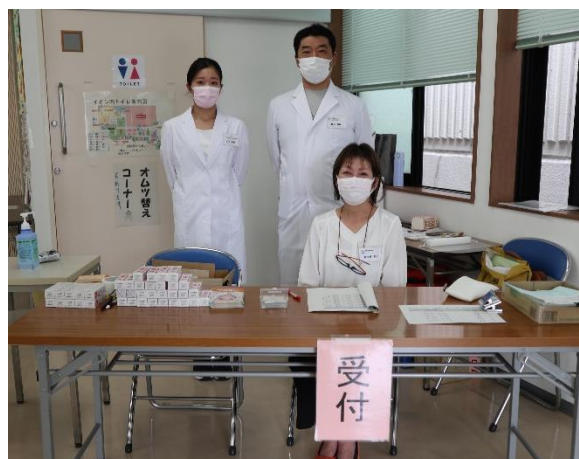
本年度から新しい試みとして、この口腔がん検診と一緒に健康教室を行いました。これは、口腔がん・口腔粘膜疾患についてより深く検診受診者に知ってもらおうということから、検診開始前に受講していただきました。受講者の皆さんも、食い入るようにお話を聞いてくださっていました。



健康教室を行う須藤正明先生 受講者も真剣に聞き入っている

この口腔がん検診は、市民の皆様に変好であることも、申し込み者数からわかりました。それは全国で口腔がん・口腔粘膜疾患というものが人々に知られてきていることから、この病気の関心度が高まってきていて、口腔がん検診の受診希望者が多い理由の一つだと思います。

最後に、早期発見・早期治療につなげるためにこの口腔がん検診は大変意味のあるものだと私は考えます。



受付の加々見さん、木更津市担当衛生士及び職員の皆様、いつもお世話になりありがとうございます！

袖ヶ浦市口腔がん検診

令和4年10月27日（木） 袖ヶ浦市根形公民館

地域保健委員会委員長／佐久間 宣行

去年と同じく場所は根形公民館でしたが、去年の状況から判断して今年は人数を200名から220名に増やして募集をしました。



受付とDVD放映の様子

袖ヶ浦市保健センター
健康推進課 柏木課長

一次検診医は郡市会員の先生が担当し、二次検診医は千葉大学口腔外科学講座の鶴沢教授と医局の先生方と君津中央病院口腔外科の神津先生に担当していただきました。

市民にも好評らしく人気があるため、受診者は毎年連続では受けられないように調整しています。人数を増やしたことで多少問題が出るかとも思いましたが、特に問題なくスムーズに流れました。当日参加していただいた先生方と市の職員の方々のおかげです。

受診総数は当日キャンセルなども含め193名でした。6名を君津中央病院に精査で紹介しました。しいていうなら袖ヶ浦市の検診ですので袖ヶ浦の先生がもっと出ていただくと地域連携しやすくなるかと思えます。



1次検診医の先生方



2次検診医と袖ヶ浦市担当衛生士の皆様





令和4年度 富津市口腔教室

令和4年10月6日（木）佐貫コミュニティーセンター



地域保健医療担当理事／勝呂 泰樹

受講者はコミュニティーセンター周辺の体操サークルのメンバー11名でした。

まず最初に、私の「災害時のお口の健康維持とオーラルフレイル」をテーマに講話させていただきました。近年災害が多く、もし災害が起き、避難所生活なくはいけない状態になった場合を考え、お口の健康維持の大事さと方法のお話をさせていただきました。後半はオーラルフレイルについてのお話をさせていただき、最後にお口の中のお悩み相談の時間を設け、参加者の口の中の悩み相談を受け答えし、終了いたしました。

その後、歯科衛生士会からの派遣していただいた衛生士による、お口の健康についての講話と健口体操を行い終了いたしました。





令和4年度 第2回生涯研修講習会

令和4年12月3日(土) 15時～ 東京ベイプラザホテル



生涯研修委員会委員／小出 茉美

講師に日本歯科大学東京短期大学学長であり、日本歯科医学会総務理事の小林隆太郎先生をお招きし、演題「歯科活性化の“チカラ”～歯科界 2040 への挑戦～」についてお話を頂きました。生きること、それは食べること、話すこと、そして老いること。健康寿命延伸のため、口腔健康管理とオーラルフレイル対策の推進が重要だと感じる内容でした。

歯科医療の潮流

歯だけを治療するというイメージが定着してきたが、修復だけでなく機能改善まで目的とする
国民のトータルな健康に関わる歯科医療を目指す
次世代の歯科医師として食育が大切である

口腔健康管理

歯科医療と他(多)職種との連携の重要性
生活の質の向上に向けた口腔機能の維持向上
治療中心型から治療・管理・連携型へ

健康寿命延伸のために

がん、心疾患などの一次予防、二次予防を一層進める
筋骨格系疾患の対応
メンタルヘルスの配慮
口腔健康管理が重要



小林隆太郎 先生

食べることや話すことの共通の楽しみを大切にして、歯科医師として歯科医療を通じて患者さんの健康を守っていきたくと強く感じました。

変化なくして成長なしのお言葉とともにこれからの歯科の未来における役割を勉強させて頂いて、さらなる発展を目標に今後の診療に生かし地域貢献していきたいと思っております。

お忙しい中講演会にご協力頂きましたことを感謝致します。



敬老・祝賀・忘年会

令和4年12月3日（土）18時～ 東京ベイプラザホテル



特殊歯科委員会担当理事／鈴木 達也

今年もテーブル着席形式で行われ参加者は会員の先生方36名、来賓の方々4名、合計40名で高野委員長の司会・進行のもとで行われました。



司会 高野委員長

はじめに、新入会員の先生方の紹介と挨拶を頂戴いたしました。本年度の新入会員の先生方は、小倉基先生、丸山慶一郎先生、砂川裕亮先生、会には欠席となられましたが船江芽先生の4名が入会されました。敬老会員出席者は、細井系太郎先生にご参加いただきました。まず本年度の表彰受賞の先生方が紹介され（P22に掲載）、受賞者を代表いたしまして、原先生より挨拶を頂戴いたしました。



千葉県歯科医師会
会長 高原 正明 先生



千葉県歯科医師連盟
会長 尾崎 俊郎 先生



県歯科医師国保組合
理事長 山口 誠一郎 先生



衆議院議員 浜田靖一防衛大臣
秘書 大堀 将和 様

次に、古谷会長の挨拶が終わると、来賓者紹介（千葉県歯科医師会 高原正明会長、千葉県歯科医師連盟 尾崎俊郎会長、千葉県歯科医師国民健康保険組合 山口誠一郎理事長、衆議院議員の浜田靖一防衛大臣秘書 大堀将和様の4名）と来賓者の先生方より挨拶を頂戴いたしました。

山口延善先生の乾杯から歓談となり、コロナ禍により久しぶりの顔合わせになられた先生方も、有意義な時間を過ごされました。



細井 系太郎 先生



原 比佐志 先生



古谷 隆則 会長



山口 延善 先生

新入会員の先生方



小倉 基 先生



丸山 慶一郎 先生



砂川 裕亮 先生

会も終盤に差し掛かると、豪華景品が当たるくじ引きイベントが行われました。そして、小竹和巳先生から挨拶を頂戴いたしまして中締めとなりました。久しぶりの開催となった忘年会ですが無事に終了となりまして、皆様それぞれその後も親交を深めにいかれました。まだまだ予断は許さない状況下ではありますが、参加された先生方のお顔を拝見させていただくと、今回無事に会が開催されて本当に良かったと思えました。また来年以降も、こうして会の先生方と直接お会いできる機会を設けられればと思っておりますので、是非皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。



景品 1 等は大堀様！



そして 2 等に細井先生！



小竹 和巳 先生



コ・デンタルスタッフセミナー ボウリング大会

令和4年7月27日(水)午後6時30分～
富津スターレーン



特殊歯科委員会委員／渡邊 和彦

いつもより少し早いスタート。午後7時からセンターのリーグ戦があるので早めにスタートさせて頂きました。コロナで大会を開催して良いのだろうか中止すべきなのか悩みましたがご批判も色々と言われても甘んじて受けましょうと、古谷会長と話を決めました。鈴木担当からは流石にこんな時期なのでせつかく準備して下さったお弁当ですが、持ち帰って頂きませんか？と言われ、確かにそうだなと私も思い容器の確認をさせて頂き、大丈夫と報告を受けたので参加者には大変申し訳無かったのですがご理解して頂きました。今までは1レーンに4人入っていたのですが、2人にして感染を少しでも防げるようにさせて頂き、試合中もマスクをして頂く。息苦しかったと思いますが皆さんがご理解して下さいました。



古谷会長による始球式(左上)と、参加して下さいましたチームの皆さん

結果的に1時間30分位掛かっていたプレー時間が1時間で最後のチームも終了しました。表彰式もシンプルな形でしたので20時にはほぼ終了していました。今回中村チームがドクター7人で参加してくれたのですが、男性4人はお揃いのシャツ、女性3人はお揃いのワンピース、その柄がみんな揃いでした。私の姪っ子がその中にいたので最高にカッコ良いぞと言うと、ネットで買い揃えました、と笑いながら話してくれました。中村チームの竜先生は今回ボウルを5個持って来ました。指にテープを巻いていたのでホンチャンが来てくれたなと期待してプレーを見ていると、フルロールの本物でした。スコアはスクラッチで406! 流石です。来年も参加しますと言ってくれたので私も頑張りたいと少しメラメラしています。

参加して頂いたすべての皆さんに感謝しております、コロナがまた広がり気になったと思いますがご理解頂いた先生、嫌な顔せず楽しんで下さったスタッフ、家族、本当に有難うございました。

【個人】

男子1位 竜 佑宗

女子1位 川嶋朱美

【チーム戦】

1位 渡辺 A チーム avg. 153.3

2位 中村 A チーム avg. 144.6

3位 鎌田チーム avg. 138.3

4位 砂川 A チーム avg. 134.3

5位 砂川 B チーム avg. 110.0

以下、飛賞

7位 鈴木チーム

BB賞 山口チーム

BM賞 中村 B チーム



スコアは散々だったのに最後のジャンケン争奪戦で結局一番おいしい賞品をゲットした我が息子
え、私ですか？これを編集している広報理事の飯島です(^o^)



また来年お会いしましょう。お疲れ様でした！



麻雀大会

令和4年11月9日(水)午後7時～
雀荘潮見



特殊歯科委員会委員／渡邊 和彦

3年ぶりに麻雀大会が開催されました。午後7時スタートで12名の仲間が集まって来て、楽しく厳しく勝負を楽しみました。



メンバー集めには少し苦労しました。麻雀大会だけは1人足らなくても多くても迷惑をかけるし成立もしません。直前で2名の欠員が出てしまい、以前に参加して下さった方々に連絡をさせて頂き、ほぼ断られたのですがお一人参加しますよと快諾してくれた平塚先生、用事が有ると話していたのに無理を言って参加して頂いた中村先生、本当に有り難うございました。また、どうしてもいかなかったら参加するよと言って頂いた市川先生には感謝しております。写真を撮りに最後までいてくれた高野先生すみませんでした。鈴木担当理事にも受付から会計まで有難うございました。

夕食に出された大海老の盛り合わせ天重も美味かった。普段全く利用していない雀荘潮見のママさん暖かく受け入れて下さり有難うございました。

参加して頂いた先生一人一人に上手いかなかった事や思いもよらぬラッキーで幸せをいただけたら、悲喜こもごもでした。六切りが気になり調子が上がらなかったと話す地曳先生、ドンマイです。



大海老の盛り合わせ天重



【結果】

- 優勝 山口延善 12ポイント
- 2位 磯貝隆久 11ポイント
- 3位 水野信義 10ポイント

- 5位 平塚宏明 9ポイント
- 7位 藤井一夫 9ポイント
- 10位 細井系太郎 6ポイント
- BB 渡辺和彦 6ポイント



優勝は山口先生！(左)

君津木更津歯科医師麻雀大会

山口延善	2900	21800	29100	29100	12
藤井一夫	45800	-2600	25200	25200	9
水野信義	29400	29700	39800	39800	10
小竹和正	13100	15000	17800	17800	14
山口延善	49400	24000	52000	52000	12
地奥貞二	23200	29800	16100	16100	6
磯貝隆久	3900	48600	-3300	-3300	11
渡辺和彦	26800	1200	19600	19600	6
砂川直俊	-11000	37000	18800	18800	7
原比佐志	12600	24200	35000	35000	9
平塚宏明	39900	30000	38500	38500	9
中村 武仁	32800	94200	12700	12700	40



狭い部屋の中での記念撮影、皆さんお疲れ様でした。来年も出来ると良いな。





会員研修旅行

令和4年11月10日(木)
～モリタ新東京製作所見学・川越小江戸散策～



特殊歯科委員会担当理事／鈴木 達也

歯科医師会会員研修旅行として(株)モリタ新東京製作所見学、川越小江戸散策へ行って参りました。総勢14名(新入会員の丸山先生にも参加していただきました)の先生方に参加いただきました。



参加して下さいました先生方



ガイドさんもりきってます!

埼玉県伊奈町にあるモリタ製作所では、普段診療で使っている歯科用ユニットの製作過程の見学を行いました。歯科診療を行う上で欠かせない歯科用ユニットの細部にわたる緻密な構造と製作過程を見学し、深く感服致しました。



工場内を見学 意外にも若い女性工員が多かった

その後は、川越の方へ移動し昼食にはうなぎ傳米で美味しい鰻を食べて懇親を深めました。 会員研修旅行は、コロナ禍で今回 3 年ぶりの開催となりましたが、改めて会員の諸先生方とこうした機会をもうけることの大切さを感じました。 今後もまだまだ予断を許さない状況ではありますが、会としてもこのような機会を少しずつでも増やせていけたらなと思っております。



川越・小江戸散策 Go To Eat クーポン券もフル活用



川越といたら鰻！白焼きから肝焼きまで美味しく頂きました



一日よく走ってくれました！



芝楽苦会ゴルフコンペ



～R4.9.8(木) 姉ヶ崎カントリー倶楽部～

令和4年9月8日(木)、姉ヶ崎カントリー倶楽部において、参加者8名にて芝楽苦会ゴルフコンペが開催されました。台風の影響が残る小雨でしたが風はそれほど強くなく皆様元気にプレーされていました。

今回の参加者は三枝富司夫先生、細井系太郎先生、市川昇先生、山中洋一先生、出口晃先生(安房郡)、末吉弥和先生、中村武仁先生、私、須藤でした。まるで日本歯科大学同窓会コンペの様でした。そんな中、先輩にも後輩にも厳しい市川先生が6インチリプレースのローカルルールをうまく使い、6月に続きみごと芝楽苦会2連覇を達成されました。

以下その結果です。

順位	名前	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	市川 昇	4 8	4 5	9 3	1 9. 2	7 3. 8
2位	出口 晃	4 3	4 5	8 8	1 1. 2	7 6. 8
3位	須藤 正明	4 1	5 1	9 2	1 4. 4	7 7. 6
B.G	出口 晃					



優勝は市川先生！(左)

須藤正明 記



～R4.12.8(木) 鹿野山ゴルフ倶楽部～

令和4年12月8日(木)、鹿野山ゴルフ倶楽部において芝楽苦会ゴルフコンペが開催されました。12月とは思えないほどの天候で風はなく快晴の下、半袖姿でプレーされている先生も見受けられました。天候は絶好でしたが、高速グリーンに皆様悩まされつつ楽しいラウンドでした。今回はペリア方式の試合でしたが、隠しホールで見事にスリーパットを量産した小竹先生が優勝されました。以下その結果をお知らせします。

順位	名前	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	小竹 和巳	4 4	4 5	8 9	1 9 . 2	6 9 . 8
2位	出口 晃	4 4	4 5	8 9	1 6 . 8	7 2 . 2
3位	細井 系太郎	4 8	5 6	1 0 4	2 8 . 8	7 5 . 2
B.G	原 比佐志	4 3	4 3	8 6		



優勝された小竹先生(左)と山中洋一先生

須藤正明 記



どんぐりの郷 摂食・嚥下指導事業

取材・撮影日／令和4年10月20日(木)



障がい福祉委員会委員／鈴木 みちよ

現在、君津木更津歯科医師会では障がい福祉委員会の先生方による君津愛児園での摂食嚥下指導が行われておりますが、千葉県歯科医師会の事業として今年度から新たに摂食嚥下指導を開始する施設が増えました。当地区では富津市の「どんぐりの郷」です。当事業は年4回、3年間の予定です。今年度、1回目は10月20日(木)、2回目は11月17日(木)に行われましたので報告致します。



社会福祉法人あすなる会が管轄するどんぐりの郷は、富津市相川というのどかな山奥にある障害者支援施設である

10月20日は初回なので9:30に集合、県歯科医師会の堀角先生による施設職員への実習を含めた研修が行われました。その後、昼食メニューの検食、食堂で3部に別れた利用者の食事の様子を見て回りました私達も食事終了後、利用者の食事の様子のビデオを見て問題点、改善方法等の意見交換を1時間ほど行い終了しました。

これまでの愛児園での障がい児に対する摂食嚥下指導と異なり、中途障害の方も多い成人ということもあり、また違った難しさを感じました。38名の総利用者に安全かつ美味しく食事を摂ってもらえるための指導をしていくことになります。



県歯 堀角先生(左)と西尾先生(右)



渡邊 施設長





きざみ、ミキサームースなど数段階のやわらかさに調理された食事を検食する様子

1回目は県歯科医師会より堀角先生、西尾先生。君津木更津歯科医師会から古谷会長、神副会長、熊切専務理事、飯島先生、成川先生、長谷部副会長、伏居先生、どんぐりの郷の園医の今村先生、鈴木が参加致しました。

2回目の11月17日は 摂食嚥下指導の前に前回の反省、質疑応答がなされました。前回の先生方に加えて県歯科医師会から2名の先生、当地区からも委員の先生、今村先生に加えて丸山先生が参加されました。



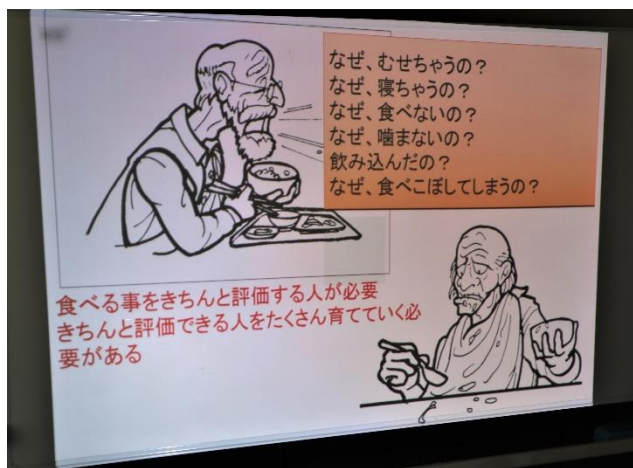
食堂は世界の国旗で賑やかだ



見学する様子。記録にも収めて検証する



次回は来年1月12日(木)に行われます。当事業は施設職員のレベルアップ、摂食嚥下指導歯科医のスキルアップを目指しているそうです。他の施設の嘱託歯科医をされている先生のお話を伺えると幸いです、ご興味のある先生は是非ご参加ください。



社会福祉法人あすなろ会 どんぐりの郷
 〒299-1615 富津市相川 503
 TEL 0439-67-1600



受賞おめでとうございます



- ・千葉県歯科医師会 120 周年記念会務功労受賞（※110 周年表彰後も役職に従事）
- ・令和 4 年度千葉県知事表彰（口腔保健事業功労者）（郡市推薦）
- ・千葉県教育委員会 学校健康教育関係顕彰

原 比佐志 先生



この度、千葉県歯科医師会 120 周年記念会務功労賞、令和 4 年度千葉県知事表彰（口腔保健事業功労者）、令和 4 年度千葉県学校健康教育関係顕彰（学校健康教育功労者）を受賞させていただきました。

ただ永く会務に携わってきたことへの評価だと考えておりますが、もうこんな年齢になったのかと、少々さみしい思いも致します。

まだ学生の子供もおりますし、もちろん誰も結婚しておりません。小中学校の同級生の多くは孫の話で盛り上がっておりますが、私はどうなるのでしょうか。

あることを一度好きになると、飽きたりすることのない性格の私はしばらくの間今までと同じ生活を続けていくと思っておりますので、今までと同じようにお付き合い願えればと思います。

このようなお礼の挨拶の機会を与えていただき感謝いたします。

以下 敬称略

千葉県歯科医師会 120 周年記念永年在籍受賞 ※110 周年会務貢献表彰

高木 大和（53 年） 飯島 邦宏（52 年） 鈴木 寛（52 年） 三幣 忠明（50 年）

全国歯科医師国民健康保険組合連合会会長表彰 令和 3 年度表彰 表彰日 R4. 3. 16

成川 芳明

国保功労 国保連合会理事長表彰 介護審査会推薦・千葉歯報 2022. 3 掲載

飯島 達郎

木更津市市政施行 80 周年記念式典表彰

保健衛生功労 天野 好之 山口 究
民生功労 水野 信義 成川 芳明
教育文化功労 釧持 恒 櫻井 謙 須藤 正明 鶴岡 勉 伏居 教男

令和 4 年度学校歯科医功労

須藤 正明 茂田 圭弘



フィリピン歯科医療奉仕活動に

※引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

資金援助して下さる方は下記に振り込みお願いいたします。

みずほ銀行 木更津支店 普通預金 店番号 327 口座番号 1910893
口座名 Yo Omori Memorial Dental Team 代表 高橋千晶

令和 4 年も、3 年連続でこの奉仕活動は中止となりました。



広報調査
委員による

自由投稿

恒例となってきました年末号の自由投稿。今年は委員会より原比佐志先生、山口究先生にご寄稿、ご協力いただきました。ご多忙の中、ありがとうございました！

木更津市 中の島大橋

埋蔵文化財としての陵墓古墳 原 比佐志



令和4年3月6日、奈良県明日香村で5年間の整備事業を終えたある終末期古墳（7世紀第2四半期以降の古墳）が一般公開されました。

牽牛子塚古墳と呼ばれるこの古墳は正八角形（八角墳）で墳丘の対辺長約22m、高さ約4.5m以上。埋葬施設の「横口式石槨（せっかく）」の中央には仕切りがあり、二つの棺が置かれていたとみられます。

八角墳は他に段ノ塚古墳（舒明天皇陵墓）、御廟野古墳*（天智天皇陵墓）、野口王墓古墳（天武、持統天皇合葬陵墓）、中尾山古墳（文武天皇陵墓？）など全国で十数例しかなく、七世紀中葉から八世紀初頭にかけての天皇陵の多くは八角墳です。

同古墳の埋葬施設構造は横口式石槨で約80トンの重量をもつ1個の巨大な凝灰角礫岩をくりぬいて、約70トンの埋葬施設をつくったもので、その巨石の外側を取り囲むように丁寧な加工の施された切り石が16点、整然と並んでいました。

またその墳丘の外観は白い切り石ですべて覆われ、その総数は7,200個にも及ぶと推定され、同古墳全体で総重量は550トン以上の石材が使用されています。

このように同古墳はその規模や墳丘の形態から天皇陵墓であることはほぼ確実と思われませんが、いっ

たい誰の墳墓なのでしょう。



一般公開された牽牛子塚古墳の外観（復元）と内部

歴代天皇の墓については古事記、日本書紀、延喜式に記載され、それらの諸資料より、第34代舒明天皇の皇后で、中大兄皇子（天智天皇）、大海人皇子（天武天皇）の母親であり、舒明天皇の死後、皇極天皇として即位し、さらに孝徳天皇の後に重祚して、二度目の位についた第37代齊明天皇が有力です。

諸資料には齊明天皇の墳墓の場所、規模および娘の間人皇女（孝徳天皇皇后）との合葬であること、その眼前に孫の大田皇女（天武天皇妃、大津皇子、大伯皇女母）の墳墓があるという特異な古墳であることが記されています。

以前から場所、規模および合葬墳であることは確認されていましたが、もう一基の古墳の存在が明らかでなかったため、確実性にやや欠ける状況でありましたが、平成22年の発掘調査により八角墳であること、石槨の状態が明らかにされ、その後発掘現場の一角から別の横口式石槨を持つ、古墳が発掘されるに至って牽牛子塚古墳の被葬者が齊明天皇であることが確実となりました。

しかし陵墓の治定（定めること）を行う宮内庁書陵部はかたくなにそれを認めません。

これによりこれ以上の調査は不可能になってしまいました。なぜなら現在宮内庁によって齊明天皇の陵墓として治定されている車木ケンノウ古墳の調査ができないからです。

我が国には天皇陵を中心とした陵墓が900か所ほど存在しますが、その全てが宮内庁によって管理され発掘調査のみならず立ち入りさえ禁止されているのです。

古代史を語るうえでなくてはならない巨大前方後円墳の墳丘長上位30か所のうち23か所までが、陵墓あるいは陵墓参考地としてこの対象となっているのが現在の状況です。

陵墓の治定は明治時代の初頭に行われたのですが、その基準になっているのは江戸時代の国学者の調査です。文献、伝承と現地を目視のみの調査ですので誤った結果になるのは致し方ないにしろ、誤りを正すのにためらってはいけないと思うのですが、いかがでしょう。

現在の天皇家の直接の祖先といわれる第26代継体天皇の陵墓は、大阪府茨木市の太田茶臼山古墳が治定されていますが、同高槻市にある今城塚古墳が確実に視されています。

太田茶臼山古墳は墳丘長227m、後円部直径135m、高さ19m、前方部幅147m、高さ20m周囲に幅28mから38mの盾形の周濠がめぐり、前方部では二重濠が確認されている大変立派で優美な古墳です。

一方、今城塚古墳は墳丘長190m、後円部直径100m、高さ9m、前方部幅104m、高さ12m周囲に二

重周濠を有していますが、名前の示すとおり中世に城郭が築かれていたため墳丘は大きく歪み、荒れ果てていました。

発掘調査、立ち入りが禁止されている陵墓ですが宮内庁が指定しているのは濠の部分までで、その外堤は対象外です。太田茶臼山古墳の外堤の発掘調査によって同古墳の築造年代が五世紀中葉と確認され、531年に没した継体天皇とは100年の開きがあることがわかりました。

今城塚古墳は発掘調査の結果六世紀前半の築造が確認され、二重濠の間の中堤から多くの形象埴輪や入母屋造りの屋根に大王の居館の象徴である千木や鯉木がのった家形埴輪が出土し、被葬者が継体天皇であることが確実視されています。現在は高槻市により古墳公園としてきれいに整備されています。

陵墓及び陵墓参考地の中でも面白いことが起きています。先ほど八角墳として紹介した野口王墓古墳は七世紀末葉の築造で、対辺東西径約38m、対辺南北径約45m、対辺間長辺39m、高さ約9mで同時代の終末期古墳の中では威容を誇っておりますが、被葬者が江戸時代より二転三転しております。天武、持統天皇合葬墓は名前のとおり合葬墓で文献によると我が国で初めて火葬された持統天皇の骨壺が埋葬されておりますが、既に盗掘を受けている同古墳はそれを証明することが江戸時代にはできませんでした。

また付近には巨大な横穴式石室に2つの埋葬施設を持つ五条野丸山古墳（見瀬丸山古墳）があり、視覚的にはこちらのほうがより天武、持統天皇合葬墓にふさわしいと当時は思われていたようで、明治初期には同古墳を天武、持統天皇合葬墓に治定していました。

しかし、明治13年京都の高山寺所蔵の古文書から鎌倉時代の1235年に盗掘にあった同古墳の検分記録が発見され、それには墳丘の規模、形態から石室内の状態、天武天皇の柩と遺骨、持統天皇の骨蔵器までが克明に記されており、これによってさすがの宮内庁も野口王墓古墳を天武、持統天皇合葬墓と治定替えをしました。

一方の五条野丸山古墳は陵墓参考地となりましたが、実はこちらの古墳も江戸時代から巨大な横穴式石室の存在は知られていましたが、後円部の一部のみが古墳の範囲とされていたため現在でもその部分のみ陵墓参考地となっています。

明治の初めイギリス人の技師ゴードンが同古墳を訪れた際、古墳とされている部分は巨大な前方後円墳の後円部の一部ではないかと発表しましたが、我が国はそれを認めませんでした。その後航空写真や地図から測りなおすと、墳丘長317m、後円部直径155m、高さ21m、前方部幅210m、高さ15m盾形の周濠を持つ墳丘長においては全国第6番目、後期古墳及び奈良県においては最大の古墳であることが判明しました。

巨大な横穴式石室については陵墓参考地なので発掘調査はできなかったのですが、1991年大雨による土砂崩れのため開口してしまった石室の入り口を小学生が発見し、その父親が撮影した写真が新聞に掲載されました。

宮内庁はすぐさま石室を閉じてしまいましたが、撮影した写真から石室長28.4m、羨道長20.1m、玄室長8.3mの我が国最大の横穴式石室であることが明らかになりました。玄室内には方向を異にした二つの巨大な石棺があり、ほとんどが土砂に埋まっている状態でした。

このように発掘調査のみならず立ち入りさえ禁止されている陵墓からの情報が盗掘や非合法的な調査、事故からしか得られないことは大変残念なことでありますが、百舌鳥古墳群などの世界文化遺産登録などもあり、陵墓の公開を望む声は年々高まっているように思えます。

このような状況で宮内庁も修陵の名目で研究者の陵墓への立ち入りを一部認めることもありますが、基本的考え方は変わっていないようです。

陵墓は皇室の祖先の墓であり、現在も祭祀が継続している神聖な場所であるというのが宮内庁の一環した考えであり、墓の発掘や、祖先の遺骨の調査を求められて応じる人はいない。天皇陵の発掘は『静安と尊厳』を破る行為であり、絶対に認められるべきではないというのが皇室側の考えであります。

昔、砦が建てられていたという大山古墳（仁徳天皇陵墓）は墳丘が崩れ、雨の日には滝が流れているといいますし、誉田御廟山古墳（応神天皇陵墓）は地震により前方部が大きく崩壊しています。渋谷向山古墳（景行天皇陵墓）には2mを超える巨大円筒埴輪が無造作に転がっているといわれていますが、きちんと整えてあげることが尊厳を守ることだと思うのですがいかがでしょう。

近頃、統一教会の問題が連日マスコミに取り上げられていますが、日本人は宗教の問題になるとからっきし弱く、この陵墓古墳の発掘調査にしても現時点では完全に宗教の問題であり、人間宣言をした昭和天皇陛下であります、この一点においては神道の頂点に立つ、天照大神に子孫で神の子であります。

我が国が他国より無理難題を叩きつけられても、毅然とした態度で臨むことができないのは、我々が自国また自らに自信と誇りを持ってないからではないかと思えます。

皇室は日本国の平和と安定のために祈り、その祈りを通じて二千年以上国を統合してきたのだから、陵墓古墳という壮大な文化財を国民に公開して、自らの歴史と文化に自信と誇りを持てるよう、失われてしまった民族の矜持を取り戻すよりどころにするために、この問題を考えていただきたい。

* 明治天皇以降の天皇皇后陵墓は上円下方墳で築造されていますが、これは天智天皇陵墓である御廟野古墳を手本として築造されています。近年、宮内庁により行われた同古墳の調査により上方構造が八角形であることが確認されましたが、宮内庁はあくまで上円下方墳であるといっています。

人生100年時代の“プラス年金”

歯科医師・歯医者の
年金生活が楽々!

私たちも
入っています
優待

歯科医師国民年金基金

1024070
東京都千代田区五番町12-11
歯科医師会ビル5F
https://www.sprunder.jp

0120-155-950

認知症の母を看取る

山口 究



2 年程前、母を看取った。約 8 年間の要介護状態の末の事だ。

事の始まりは母が 80 歳を過ぎた頃、或る日の夜、何やら先程閉めた雨戸を開けて廻っている。「どうしたの？」と聞くと、「朝だから、もうそろそろ開けないと」と答える。そう、時計を見て、夜の 7 時と朝の 7 時を勘違いしているのだ。「まだ夜だよ。外、暗いよ」と言うと、「あら、変ねえ」と、ちょっと怪訝な顔をしていた。その時は、“うたた寝でもしていて、寝ぼけていたのかなあ”と、あまり気にも留めなかった。

その後も、稀に辻褃の合わない話をしたり、探し物をしていたりという事はあったが、家事もこなし、日常生活は自立していたので、小さな違和感を感じつつも何となく普段通りに過ごしていた。

そんな或る日、その日は休診日で、私は所用で千葉へ出かけていた。帰宅は遅くなる旨を母へは伝えてあった。夜 9 時頃、帰宅してみると、自宅兼診療所の我が家の入り口は開錠され、待合室・診療室は煌々と明かりが灯っている。驚いて中へ入ると、母が床にモップをかけていた。私の姿を見た母は、「もうじき朝イチの患者さんが来ちゃうから、準備しといたよ」と話す。また夜と朝を取り違えているのだ。こんな時間に、もし本当に誰か入ってきてしまったら・・・。と思うと、ゾッとするとともに、「ああ、もうこの人は、一人にしてはいけないのだなあ」と自覚した出来事であった。

認知症は、時間→場所→人の順に、その認識を欠くらしい。母の認知症は始まっていた。かかりつけ医に相談し、介護申請した。結果は「要介護 1」。名実ともに認知症デビューだ。まずはデイサービスの利用をと考えたが、母は気が進まない様だった。今思えば、この初期といえる時期に、無理にでも他人と接する機会を増やした方が進行予防になったのだろうと反省している。

在宅介護の生活の中で、やはり緩徐に症状は進行していく。作話・妄想と言える症状が多くみられるようになる。会話は成り立つのだが、「誰々が会いに来た」とか、「何処どこへ行ってきた」とか事実と異なる話が大半を占めるようになった。

或る日、「最近よく遊びに来る女の子は、どこの子だろうねえ？」と話す。「へえ、どんな子？」と聞くと、「小学校低学年くらいかしら？」と答える。「う～ん、どこの子かねえ」と、いつものように適当に話を合わせつつ聞き流していた。

後日、食卓で自分の横に置かれた給湯ポットに向かって、何やら話しかけている母の姿を目にする。ポットの前には飲み物とお菓子が置かれ、しきりに食べるように勧めている。この時初めて合点がいった。これは“幻視”、レビー小体型認知症に特徴的にみられる症状だ。母には、目の前のポットが女の子に見えていたようだ。

夜、玄関の隅に白い包みが置いてあるのを見つけた。ティッシュペーパーに包まれたお菓子だった。恐らく、“女の子”にお土産で持たせるつもりだったのだろう。片付けながら、ちょっと可笑的いやら、切ないやら複雑な気持ちになった。



在宅介護も2年を過ぎた頃、母は自発的に何かをする事は殆ど無くなり、一日中ボーッと座って過ごす様になった。着替え、食事、入浴、トイレ等、すべてに声かけ・介助を要し、私も仕事量を調整しつつ、何とかこなしていた。幸い自宅開業なので通勤もなく、ちょっとした合間に世話をすることはできた。しかしながら、介護量の増大に伴い、徐々に睡眠時間の多くを削らざるを得ない状況となり、心身ともに疲労は蓄積していった。

さすがに公的サービスの導入を検討していた頃、母は食思不振となり、主治医の勧めで入院下での栄養管理となった。当初は2週間程度の入院で体力の回復を図る予定であった……。が、環境の変化か、この入院を機に母の認知症は急速に進行する事となる。

入院後は、口腔ケアのため毎日病院へと通った。母はほぼベッド上の生活で、食事のみ車いすへ移乗していた。発語は減ったが、調子の良いときは何やら独り言（内容は意味不明）を話したり、鼻歌（作詞・作曲 本人）を歌ったりしていた。

入院生活が1年半を過ぎた初冬、肺炎を起こした。39度台の発熱が3日ほど続き、これを機に経鼻管栄養となり、身体機能は一気に低下した。この時点で余命2~3か月との事だった。「この冬は越せないかな」と思った。

ところが、もともと食が細かった母は、経鼻管栄養により数値上では栄養状態は以前より良好となり、この後、実に4年の時を病室で過ごす事となる。

ベッド上で寝たきりとなり、廃用症候群も進む。もはや寝返りも自力ではできない。発語も殆ど無く、意思疎通は不可だ。再び経口摂取することは困難だろう。今後の方針については本当に悩んだ。

経鼻管は異物感・苦痛を伴う。胃瘻は認知症終末期に対し、否定的意見も多い。が、主治医・病院スタッフと話し合い、結局は友人医師の「もしも、それが自分の親だったら、迷わず胃瘻にする」という言葉に背中を押され、胃瘻造設の運びとなった。

入院生活5年半となった令和2年11月初め、不思議な出来事があった。寝たきりで体動・発語は殆ど無く、開眼はしているがほぼ無表情で過ごしていた母が、突然何やら話し出した。嗚声で聞き取りにくいですが、頻回に話しかけてくる。スタッフが名前を呼ぶと「ハイ」と答える。今まで動かすことのなかった首を動かし、目で私たちの動きを追っている。思い込みかも知れないが、その表情には生気を感じる。そんな日が3日ほど続いた。

人は亡くなる前、周囲が驚くほど元気になる事があるそうだ。それは長続きするものではなく、残された時間はもう少ないという事でもある。母の発語はまた徐々に減り、1週間後、静かに息を引き取った。

介護に携わった8年間、反省すべき点は多々ある。しかしながら後悔はしていない。かといって満足しているわけでもない。恐らく医療や介護に絶対的な正解など無いのだ。母は、その晩年を“生きた”のか、“生かさされた”のか、それは判らない。只々、苦痛の毎日だったのかもしれない。それでもあの3日間、母は私たち家族や、病院スタッフの方々にしっかりとお別れを告げたのだらうと思っている。

国の方針では在宅介護推進の方向にあるようだ。確かに理想ではある。が、長期の在宅介護の継続は困難を極める。介護の場での虐待や、“介護を苦にした”悲しい事件の報道も散見される。要介護者のケアと同等、もしくはそれ以上に主介護者をケアするシステムは確立されるべきだと思う。

以前、「介護とは、悲しいだの、辛いだのという一切の感情を排し、ひたすら目の前の事をこなす機械と化す事だ」との手記を目にした事がある。私も在宅介護時は自分にそう言い聞かせていた。その考えは今も変わらない。

理事会報告

第4回理事会報告

令和4年7月6日(水)19:30~21:47

医歯薬会館1階会議室

- | | |
|--|--------|
| 一. 開会 | 長谷部副会長 |
| 二. 挨拶 | 古谷会長 |
| 三. 報告 | |
| 1. 6/11(土) 定時総会 | 古谷会長 |
| 2. 6/15(水) 地域救急医療協議会(木更津市総合福祉会館)
19時より19時30分まで。 | 古谷会長 |
| 3. 6/17(金) 令和4年度第1回個別地域ケア会議[自立支援型](君津市役所)
13時より14時30分まで。 | 神副会長 |
| 4. 6/17(金) 袖ヶ浦市認知症施策推進検討委員会(Zoom会議) | 砂川監事 |
| 5. 6/20(月) 令和4年度第1回富津市在宅医療・介護連携推進協議会
18時30分より。出席—熊切専務理事、水町先生 | 熊切専務理事 |
| 6. 6/22(水) 「袖ヶ浦福祉センター診療室歯科閉鎖に伴うご協力のお願い」
配信 | 神副会長 |
| 7. 6/22(水) 令和4年度第1回広報委員会(医歯薬会館1階会議室)
会報89号の校正。19時より20時5分まで。12名出席。 | 飯島理事 |
| 8. 6/23(木) 第176回代議員会
出席—古谷会長、神副会長、熊切専務理事 | 熊切専務理事 |
| 9. 6/23(木) 集団特殊歯科検診(三愛オプリーテック株式会社)
9時より。検診者—勝呂理事、佐久間委員長。受診者数—57名。 | 勝呂理事 |
| 10. 6/23(木) 木更津市口腔がん検診打ち合わせ(木更津市役所)
14時より。出席—勝呂理事、佐久間委員長 | 勝呂理事 |
| 11. 6/30(木) 会報89号発行 | 飯島理事 |
| 12. 6/30(木) 健歯児童・生徒審査会配布ポスター作製
130部作製。 | 飯島理事 |
| 13. 6/30(木) 健康診断(君津健康センター)
受診者—169名 | 高浦理事 |
| 14. 7/2(土) 第1回生涯研修講習会(医歯薬会館3階大教室)
25名参加。 | 中村理事 |
| 四. 協議 | |
| 1. 新規入会 砂川 裕亮先生(袖ヶ浦市 のぞみ野歯科医院)について
入会承認された。 | 松清理事 |

- | | |
|---|----------------------|
| <p>2. 新規会員の委員会について
 小倉 基先生は障がい福祉委員会へ。
 船江 芽先生、丸山慶一郎先生は生涯研修委員会へ。</p> | <p>熊切専務理事</p> |
| <p>3. 袖ヶ浦福祉センター その後について
 一般開業医で治療困難な患者さんの紹介先について今後検討。</p> | <p>神副会長</p> |
| <p>4. 「どんぐりの郷」摂食嚥下指導について経緯と今後の対応について
 県歯科医師会の堀角先生、西尾先生が出席された。
 令和4年度より3年間、年4回摂食嚥下指導を行う予定。
 県歯科医師会では、3年間担当とする。
 4年目以降は郡市歯科医師会で担当もしくは打ち切りか今後検討とする。
 今年度の日程、実施内容の確認。</p> | <p>成川理事
高浦理事</p> |
| <p>5. 医療管理講習会について
 日程、テーマの検討。</p> | <p>高浦理事</p> |
| <p>6. 年末年始休日診療について
 4市行政担当の先生方が8月中には当番医を決定とする。</p> | <p>高浦理事</p> |
| <p>7. 災害時の会員緊急連絡先について
 各会員に携帯番号およびメールアドレス提出の依頼について。</p> | <p>松清理事</p> |
| <p>8. コ・デンタルスタッフセミナー(ボウリング大会)について
 7/27(水)18時半より富津市スターレーンにて行う予定。</p> | <p>鈴木理事</p> |
| <p>9. 会員研修旅行について
 11/10(木)にモリタ東京製作所見学および川越散策の予定。</p> | <p>鈴木理事</p> |
| <p>10. 木更津市口腔がん検診について
 9/15(木)、木更津市保健相談センター(朝日)にて行う予定。
 メンバーの厳選(新型コロナ感染予防のため)、会場の設営・動線の確認。</p> | <p>勝呂理事</p> |
| <p>11. フッ化物洗口事業への対応について
 今後、検討とする。</p> | <p>今村理事</p> |
| <p>12. ホームページ更新について
 ホームページのあり方について。
 一般市民用・会員用のホームページの区分けをどうするか今後検討とする。
 更新者について。</p> | <p>飯島理事</p> |
| <p>13. 地域保健担当の業務増加に伴う取扱い範囲について</p> | <p>勝呂理事</p> |
| <p>14. 事務局のFAX(複合機)について
 FAX およびプリンターを購入とする。</p> | <p>勝見理事</p> |
| <p>15. 今後の会計のあり方について
 一般社団法人となり、会計業務の一部を税理士に依頼するかどうか今後検討。</p> | <p>勝見理事</p> |
| <p>16. 酸蝕症の講習会について
 令和5年1月に開催を予定。</p> | <p>勝呂理事</p> |
| <p>五. 閉会</p> | <p>神副会長</p> |

第5回理事会報告

令和4年8月3日(水)19:00~19:55

医歯薬会館3階大教室

- | | |
|---|---------|
| 一. 開会 | 神副会長 |
| 二. 挨拶 | 古谷会長 |
| 三. 報告 | |
| 1. 7/14(木) 木更津市在宅医療・介護連携推進会議(木更津市民総合福祉会館)
18時30分より。今後、多職種連携研修会を行う予定。日程は未定。 | 勝呂理事 |
| 2. 7/19(火) 会館運営委員会(医歯薬会館)
19時より19時30分まで。出席者—古谷会長、神副会長、長谷部副会長
医歯薬会館の老朽化により、修繕工事を行っていく予定。日程は未定。 | 古谷会長 |
| 3. 7/19(火) 袖ヶ浦市自立支援型地域ケア会議(Web会議) | 砂川監事 |
| 4. 7/21(木) 令和3年・4年度郡市歯科医師会学術・生涯研修担当者連絡協議会

出席—中村理事、10/30(日)に千葉県歯科医学大会(ホテルミラマーレ)を開催予定。 | 石井 豪委員長 |
| 5. 7/27(水) コ・デンタルスタッフセミナー(富津スターレーン)
18時30分より20時まで。45名参加。 | 鈴木理事 |
| 6. 7/28(木) フッ化物洗口推進会議(Web会議) | 今村理事 |
| 7. 7/28(木) 第130回国保会議
来年度より国民健康保険料の見直しについて | 成川理事 |
| 8. 7/28(木) 富津市健康づくり推進協議会 | 熊切専務理事 |
| 9. 8/1(月) 会報89号45部製本完成 | 飯島理事 |
| 四. 協議 | |
| 1. 年末年始休日診療について
今年度の当番医の状況確認。 | 高浦理事 |
| 2. 木更津市口腔がん検診について
参加スタッフの選定、確認。 | 勝呂理事 |
| 3. どんぐりの郷摂食嚥下指導について
日程の確認。
第1回は10/20(木)、第2回は11/17(木)、第3回は1/12(木)を予定。 | 成川理事 |
| 4. 学校歯科健診—歯列・咬合2の家庭への連絡文章内容について
歯科健診診断結果(歯列・咬合2)に該当する家庭用の連絡文章の作成。 | 今村理事 |
| 5. 新型コロナウイルスワクチン追加接種について
4市の4回目の予防接種状況の確認。 | 熊切専務理事 |
| 五. 閉会 | 神副会長 |

第6回理事会報告

令和4年9月7日(水)19:29~20:45

医歯薬会館1階会議室

- | | |
|--|--------|
| 一. 開会 | 長谷部副会長 |
| 二. 挨拶 | 古谷会長 |
| 三. 報告 | |
| 1. 8/5(金) 令和4年度君津市子どもを守るネットワーク代表者会議
13時30分より15時30分まで。(君津市役所) | 神副会長 |
| 2. 8/4(木) 令和4年度第2回富津市国保運営協議会 | 熊切専務理事 |
| 3. 8/4(木) 袖ヶ浦市口腔がん検診打ち合わせ(袖ヶ浦市役所保健センター)
10時30分より。参加ー勝呂理事、佐久間委員長 | 勝呂理事 |
| 4. 8/9(火) 令和4年度第2回富津市介護保険運営協議会 | 熊切専務理事 |
| 5. 8/10(水) 地域医療支援病院委員会(書面開催) | 古谷会長 |
| 6. 8/12(金) 木更津市健康づくり推進協議会(木更津市役所 朝日庁舎)
14時30分より16時まで。 | 古谷会長 |
| 7. 8/19(金) 君津地域保健医療連携・地域医療構想調整会議
延期。 | 古谷会長 |
| 8. 9/1(木) 国保組合第1回役員選考委員会(県歯会館)
14時30分より。役員選考スケジュールについて。 | 成川理事 |
| 四. 協議 | |
| 1. 木更津市口腔がん検診について
健康教室の設置を行う。 | 勝呂理事 |
| 2. 袖ヶ浦市口腔がん検診について
根形公民館にて開催。9時30分開始予定。対象者220名を予定。
会場設営・誘導係の確認。 | 勝呂理事 |
| 3. 救急薬品配布について
配布時期について検討。 | 中村理事 |
| 4. 麻雀大会について
雀荘(潮見)にて11/9(水)予定。 | 鈴木理事 |
| 5. 会員研修旅行について
11/10(木)を予定。モリタ工場見学の内容について検討。
会費の金額について検討。 | 中村理事 |
| 6. 年末年始休日診療について
今年度の4市の当番医決定。 | 高浦理事 |
| 7. 君津市長選挙について
当都市歯科医師会からの推薦状(現石井宏子市長)について。 | 古谷会長 |
| 8. 野田市歯科医師会会長葬儀について
9/11(日)に会葬予定。 | 古谷会長 |

弔電・香典について。

9. 健歯児童・生徒審査会の補助金について
今後の会場開催の有無について検討。

勝見理事

五. 閉会

神副会長

第7回理事会報告

令和4年10月5日(水)19:29~20:55

医歯薬会館3階大教室

一. 開会

神副会長

二. 挨拶

古谷会長

三. 報告

1. 9/8(木) 郡市会長会議(Web会議)

古谷会長

10時30分より12時20分まで。

県歯会館の駐車場の補修を行った。空調設備の補修について。

ビーバー号の後方支援病院を12カ所予定している。

2. 9/8(木) 木更津市在宅医療・介護連携推進協議会(Web会議)

勝呂理事

19時より。在宅医療介護マップの改定について。

3. 9/15(木) 木更津市口腔がん検診(木更津市保健相談センター健診室)

勝呂理事

9時30分より。対象者-111名。

4. 9/16(金) きみつ愛児園摂食嚥下指導

成川理事

9時30分より15時まで。

日大松戸-遠藤先生を中心に行った。

5. 9/16(金) 認知症メモリーウォーク千葉 in 富津(富津イオン)

熊切専務理事

欠席。

6. 9/29(木) 令和4年度市原市むし歯予防フォーラム

熊切専務理事

市原市のフッ化物洗口事業の報告。

現在実施している学校は95%、今後100%を目指すとの事。

7. 10/1(土) 君津市 石井ひろこ市長市政報告会(君津市民文化ホール)

古谷会長

15時より16時10分まで。

障がい者支援(愛児園のリニューアル等)について。

四. 協議

1. 木更津市口腔がん検診反省

勝呂理事

健康教室の内容発信を口頭からDVD(録画)へするか今後検討とする。

検査後のうがいについて今後検討。

2. 袖ヶ浦市口腔がん検診について

勝呂理事

集合時間の変更(8時15分から8時30分へ)。

- 全スタッフ、スリッパ持参とする。
3. 袖ヶ浦福祉センターについて 神副会長
10月末にて歯科診療室閉院、竹蓋菜穂先生退会。
令和5年3月31日にて袖ヶ浦福祉センター廃止。
 4. 救急薬品配布について 中村理事
薬品配布と同時に各薬品の使用用途についての用紙を配布予定。
 5. オンライン資格確認義務化について 松葉理事
オンライン資格確認の最新情報を今後も随時発信。
 6. どんぐりの郷摂食嚥下指導について 成川理事
10/20(木)、9時30分集合、13時解散予定。
 7. 君津市長選挙(石井ひろこ現市長推薦)について 古谷会長
当都市より石井ひろこ現市長を推薦とする。
 8. 千葉県口腔保健大会について 熊切専務理事
10/30(日)に行う予定。
 9. 会員研修旅行について 鈴木理事
参加人数、集合場所の確認。
 10. 忘年会について 鈴木理事
2次会は中止。
 11. 新年会について 松葉理事
来賓者について確認。
 12. 臨時総会、顧問会議日程について 神副会長
臨時総会を本年度3月末に予定、顧問会議の出席者について。
 13. 特殊歯科検診依頼について 勝呂理事
(株)ウォーターエージェンシーより酸蝕症集団検診の依頼、承諾とする。
- 五. 閉会 長谷部副会長

第8回理事会報告

令和4年11月2日(水) 19:24~21:04

医歯薬会館1階会議室

- 一. 開会 長谷部副会長
- 二. 会長挨拶 古谷会長
- 三. 報告 勝呂理事
 1. 10/6(木) 富津市口腔教室(佐貫コミュニティーセンター) 勝呂理事
10時より。対象者-11名。勝呂理事、衛生士スタッフ参加計5名。
災害時の口腔衛生、オーラルフレイルについて指導。

- | | |
|--|--------|
| 2. 10/10(月) 石井宏子事務所訪問
11時より11時15分まで。 砂川連盟会長、古谷会長、神副会長訪問。 | 古谷会長 |
| 3. 10/13(木) 社保特別講習会
古谷会長、松葉理事出席。 | 松葉理事 |
| 4. 10/13(木) 郡市社保担当理事連絡協議会 | 松葉理事 |
| 5. 10/18(火) 自立支援型地域ケア会議
Web、書面両会議にて開催。 | 砂川監事 |
| 6. 10/19(水) 木更津市多職種連携研修会
18時30分より。木更津市福祉会館、Webにて同時開催。6名出席。 | 勝呂理事 |
| 7. 10/19(木) どんぐりの郷 摂食嚥下指導
9時30分より。県歯、堀角先生による施設スタッフへの講習、入居者の視察等を施行。 次回は11/17(木)、11時30分集合、45分指導開始。 | 成川理事 |
| 8. 10/20(木) 富津市令和4年度第5回自立支援のための地域ケア会議
13時から14時まで。 | 熊切専務理事 |
| 9. 10/21(金) 君津市個別地域ケア会議(自立支援型)
13時から14時30分まで。 | 神副会長 |
| 10. 10/27(木) 袖ヶ浦市口腔がん検診(根形公民館)
9時30分から13時まで。対象者-193名。 参加スタッフ計29名。 | 勝呂理事 |
| 11. 10/30(日) 県歯創立120周年記念式典(京成ホテルミラマーレ)
16時から18時15分まで。古谷会長、神副会長、熊切専務理事、勝呂理事、原顧問、県歯より水町理事、高野理事の7名が出席。 | 古谷会長 |
| 12. 10/31(月) 袖ヶ浦福祉センター歯科診療業務終了
竹蓋菜穂先生が同日付で退会。 | 古谷会長 |
| 13. 10/31(月) 第2回袖ヶ浦市認知症施策検討委員会(Web会議)
18時15分より。 | 砂川監事 |
| 14. 11/2(水) 令和4年度第1回木更津市防災会議(Web会議)
16時より16時40分まで。 | 古谷会長 |

四. 協議

- | | |
|--|-----------|
| 1. 袖ヶ浦市口腔がん検診・反省事項について
本事業への当会の主催性を強調、宣伝方法を検討。
当日の受診者への対応・検診の流れについて、ゴミの回収処理方法について協議した。 | 勝呂理事 |
| 2. 第2回生涯研修講習会、敬老祝賀忘年会について
12/3(土) 東京ベイプラザホテルにて15時30分より講習会、18時より忘年会を行う予定。 講師は小林隆太郎先生に変更。 | 中村理事・鈴木理事 |
| 3. 緊急薬剤について
配布内容、方法について検討。今年は注射針とシリンジを添付。 | 中村理事 |

- | | |
|--|----------------|
| 5. 年末年始休日診療について
12月初頭に当番医へ依頼、案内を送付。 | 高浦理事 |
| 6. 麻雀大会、会員研修旅行について
麻雀大会は11/9(水)19時より12名、会員研修旅行は11/10(木)
15名の参加予定。 | 鈴木理事 |
| 7. 社保講習会、新年会について
来年1/21(土)東京ベイプラザホテルにて16時より17時半まで講習会、
18時より新年会を行う予定。 | 松葉理事 |
| 8. 会報90号について
掲載内容、報告・投稿者の確認。12/21(水)広報委員会の予定。 | 飯島理事 |
| 9. 顧問会議について
四役で開催日程、場所を協議検討する。 | 古谷会長 |
| 10. 臨時総会について
来年3/18(土)を予定。 | 古谷会長 |
| 11. その他
各委員会の開催日程、内容について。
富津市口腔がん検診の来年度以降の開催方法について。
これから協議、検討する。 | 熊切専務理事
勝呂理事 |

五. 閉会 神副会長

第9回理事会報告

令和4年11月30日(水)19:30~20:44

医歯薬会館3階大教室

- | | |
|---|--------|
| 一. 開会 | 神副会長 |
| 二. 挨拶 | 古谷会長 |
| 三. 報告 | |
| 1. 11/3(木) 木更津市市制80周年記念式典(かずさアカデミアホール)
10時より11時30分まで。 | 古谷会長 |
| 2. 11/5(土) 社保個別勉強会
出席一松葉理事、河野礼由公委員長。 | 松葉理事 |
| 3. 11/8(火) 第1回袖ヶ浦市在宅医療介護連携推進協議会(Zoom会議) | 中村理事 |
| 4. 11/8(火) 令和4年度第1回君津地域保健医療連携・地域医療構想調整会議
19時より20時30分まで。(Web会議) | 古谷会長 |
| 5. 11/9(水) 令和4年度歯科疾患実態調査・富津市大堀地区
柳澤光治先生、熊切歯科医院DHの2名出席。 | 熊切専務理事 |

- | | |
|---|--------|
| 6. 11/9(水) 麻雀大会(雀荘 潮見)
12名参加。 | 鈴木理事 |
| 7. 11/9(水) 社保個別勉強会
出席—河野礼由公委員長。 | 松葉理事 |
| 8. 11/10(木) 令和4年度木更津市要保護児童対策地域協議会
出席—加々見さん。 | 古谷会長 |
| 9. 11/10(木) 木更津看護学院 継灯式
来賓出席中止。 | 古谷会長 |
| 10. 11/10(木) 会員研修旅行(モリタ東京製作所→川越市 小江戸散策)
14名参加。 | 鈴木理事 |
| 11. 11/16(水) 生涯研修委員会(ごくりっ)
8名参加。 | 中村理事 |
| 12. 11/17(木) どんぐりの郷 第2回摂食嚥下指導
11時より。県歯科医師会の堀角先生を中心に行った。 | 成川理事 |
| 13. 11/17(木) 令和4年度第6回富津市自立支援のための地域ケア会議 | 熊切専務理事 |
| 14. 11/24(木) 令和4年度警察歯科医会定時総会・合同研修会(県歯会館)
13時20分より17時まで。 | 中村理事 |
| 15. 11/25(金) 第4回きみつ愛児園摂食嚥下指導
9時30分より14時30分まで。
日大松戸—野本先生を中心に行った。 | 成川理事 |
| 四. 協議 | |
| 1. 生涯研修講習会について
時間、各役割分担の確認。 | 中村理事 |
| 2. 敬老・祝賀・忘年会について
設営の確認。 | 鈴木理事 |
| 3. 社保講習会・新年会について
次第の確認。 | 松葉理事 |
| 4. 医療管理講習会について
4/15(土)を予定。テーマは労務関係。 | 高浦理事 |
| 5. 学校歯科「歯列・咬合(2)のお知らせ」について
内容の訂正、確認。
来年度より、咬合判定2に該当する方に配布予定。 | 今村理事 |
| 6. 新千葉新聞広告掲載について
例年通り、元旦号に掲載。 | 飯島理事 |
| 7. 令和5年度生涯研修講習会について
7/8(土)を予定。 | 中村理事 |
| 五. 閉会 | 長谷部副会長 |

新入会員紹介



すなかわ ゆうすけ
砂川 裕亮 先生（袖ヶ浦市）

医療法人社団羽立会のぞみ野歯科医院
〒299-0251 袖ヶ浦市のぞみ野69-2
☎ 0438-63-4618 FAX 0438-63-4663

この度君津木更津歯科医師会に入会させていただきました砂川裕亮と申します。
私は大学卒業後、北海道の十勝帯広にある歯科医院に勤めました。広大な大地である帯広の冬は氷点下20度、夏は30度を超える地域です。そのような気候下で育った食物は新鮮なもので、牧場や農家に足を運んでみると、地域の温かな人柄を目の当たりにするとともに、食物の有難みと食べることの大切さを感じました。「いつまでもおいしく食べるを生活支援する歯科医療を目指す」ことを理念とする勤め先での研鑽と共に、北海道大学社会人大学院生として摂食嚥下リハ学を専攻させて頂きました。北海道で約6年間、多くのことを学び貴重な経験をさせて頂きました。現在、父と一緒に診療しており日々勉強しております。歯科医師としてまだまだ研鑽中であり、これから先生方に大変お世話になることと存じますが、お力添え頂けましたら幸いです。今後ともご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

会員の動向

【退会】

竹蓋 菜穂 先生（袖ヶ浦市） 令和4年10月31日 退会
（袖ヶ浦福祉センター） 令和4年10月31日付 廃止

【物故会員】



鶴岡 勉 先生 令和4年6月30日 ご逝去（享年71歳）
謹んでお悔やみ申し上げます。

☆☆☆……編集後記……☆☆☆



広報調査委員会委員長／山田 遼

コロナ禍となり、早3年が経とうとしています。当初はマスク・消毒薬の不足でしたが、今は安定供給となりました。ただ現在、歯科材料として、麻酔薬、止血剤、解熱性鎮痛薬の不足があります。止血剤はなぜ不足・・・。

これからの時期は、新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスの同時流行が懸念されていますが、果たしてどうなるのでしょうか。当分？これからもWithコロナ時代となりそうな気がします。また円安、金属高騰、電気代の値上げなど懐を痛めるニュースばかりです。

個人的には、サウナ愛好家としてスーパー銭湯の値上げが痛いです。最近、サウナ中に某先生に目撃されていました。

さて、オンライン資格確認システムの導入はいかがでしょうか。ベンダー側ではオン資と略すそうです。国のマイナンバーカード及びキャッシュレス決済の普及を目的としたマイナポイント施策により、マイナンバーカードの健康保険証利用が進んでいます。当院でも、徐々に利用者が増えてきています。また、窓口負担金も一円単位の支払いが始まり、受付業務が煩雑になりました。

明るいニュースとして、最近では歯科医師会の行事が行えるようになり、会報の内容もコロナ前に徐々に戻ってきています。このまま、行事及び会員同士の交流、飲みニケーションが増えると良いです。今後はWithコロナから脱コロナへ。

是非、今後とも会報の発刊にご協力の程、よろしくお願い致します。

～君津木更津歯科医師会の情報をあなたのパソコンへ～
是非、ご登録を！

下記のメールアドレスまで送信！

kkdental@nifty.com

件 名：メールアドレスの件
通信欄：メールアドレスお知らせします。
氏名記載（フルネームでお願いします）

★今号の表紙写真、他★

マザー牧場イルミネーション 2022-2023 光の花園 (富津市)

撮影/飯島 達郎



2023/3/5 までの土日祝、年始は1/4 まで毎日開催中!

左上の全体写真は観覧車から撮影しました。冬の鹿野山山頂は寒いので、防寒対策の上、行ってらっしゃい!



君津木更津歯科医師会事務局

〒292-0832

木更津市新田3-4-30

(医歯薬会館相談室 担当 加々見)

TEL 0438(38)5725 FAX 0438(38)5726

(受付 月・水・木10:00~15:00 火・金10:00~12:00)

E-mail : kkdental@nifty.com



みなさまの笑顔とともに 健康づくり 環境づくり

総合健診のご案内

君津健康センターでは、『総合健診』を準備し、皆様のご利用をお待ちしています。

- 予約 随時受付(平日8時30分～17時00分)
- 健診場所 君津健康センター 君津診療所 (受付は2階フロアー)
- 検査内容と料金

種類	検査内容	料金(円)
Aコース	身体計測、診察、血圧、視力検査、胸部X線検査、心電図検査、聴力検査、尿検査、腹部超音波検査、胃部X線検査、肺機能検査、眼底カメラ、大腸がん検査、血液検査(肝機能、腎機能、脂質、血糖、貧血、B型肝炎ウイルス検査)、眼圧検査、ペプシノゲン、腫瘍マーカー(AFP、CEA、CA19-9)、炎症、リウマチ、 ※PSA(男性のみ)、※骨密度(女性のみ)、保健指導、医師による面接指導	56,980
Bコース	上記Aコース検査項目及び、胃内視鏡検査(胃部X線検査は無し) ※胃内視鏡検査で、希望により病理組織検査を実施する場合がございます。 その場合、病理組織検査費用が診療報酬扱いになりますのでご注意ください。	61,435
追加項目	婦人科検診A 乳腺超音波検査+子宮内診 ※女性のみ	6,600
	婦人科検診B 乳房エックス線検査+子宮内診 ※女性のみ	9,350
	喀痰細胞診検査(サコモノ式喀痰検査)	1,760

※他の補助制度(婦人科クーポン券など)を併用した受診はできません。

○千葉県歯科医師国民健康保険組合の補助について

国保組合補助対象者	組合補助金額(円)
第1種組合員(74歳まで)	50,000
35歳～74歳までの第2種組合員及び家族	45,000
35歳未満の第2種組合員及び家族	20,000
備考 ※受診時点で75歳以上の方は組合の補助はありません。 ※組合補助金額は年度内(4月1日～翌年3月31日)の補助金額です。受診時点での年齢補助金額となります。	

料金及び組合補助金額はすべて消費税10%込みの金額です。

○申し込み方法

君津健康センターへTELまたはFAXにてお申し込みください。
担当:事業課(吉田) TEL 0439-55-6811 FAX 0439-55-6813



一般財団法人君津健康センター

君津健康センター 君津診療所

〒299-1141 千葉県君津市君津1番地

お申込み・問い合わせ先 : TEL 0439-55-6811 FAX 0439-55-6813